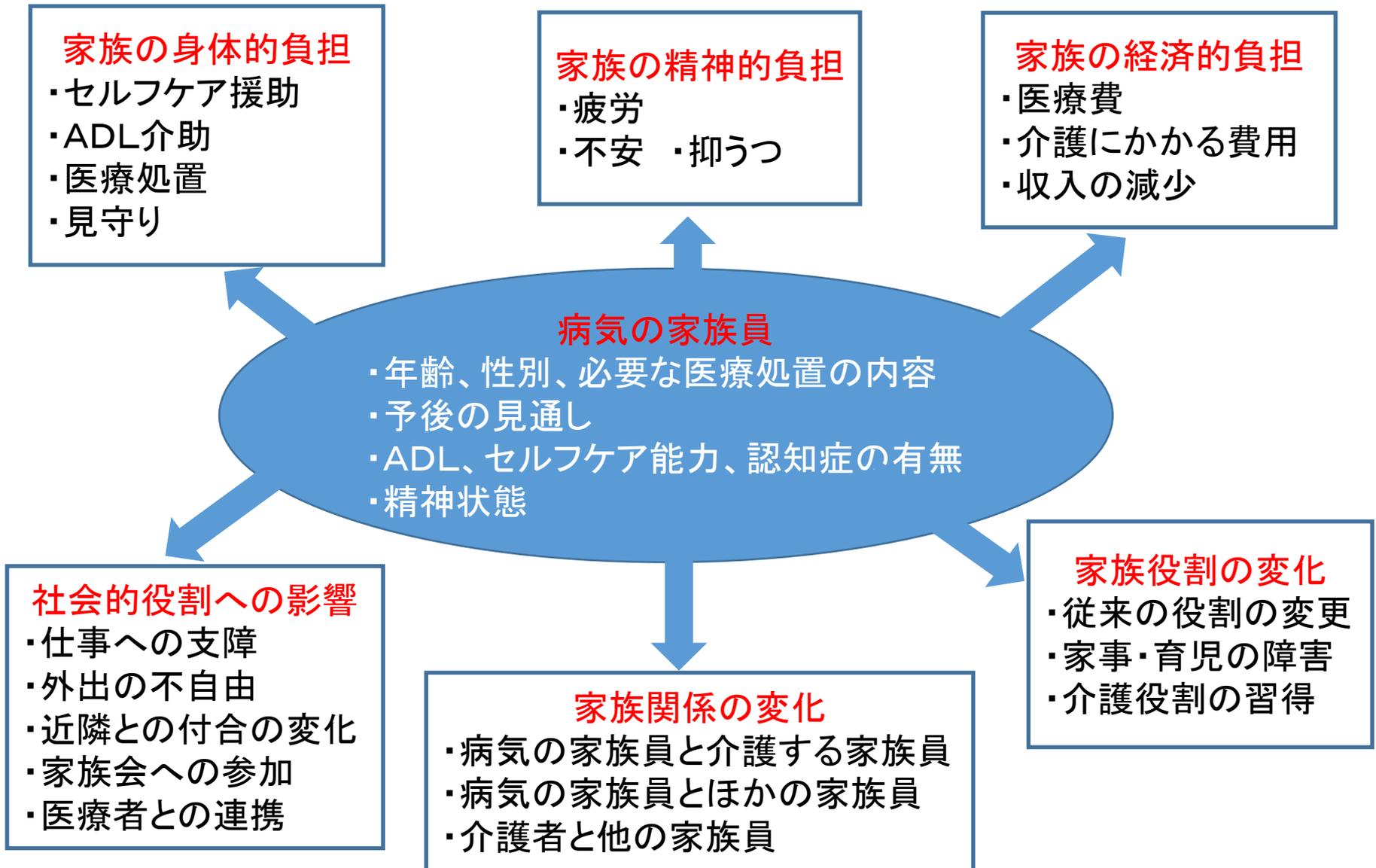


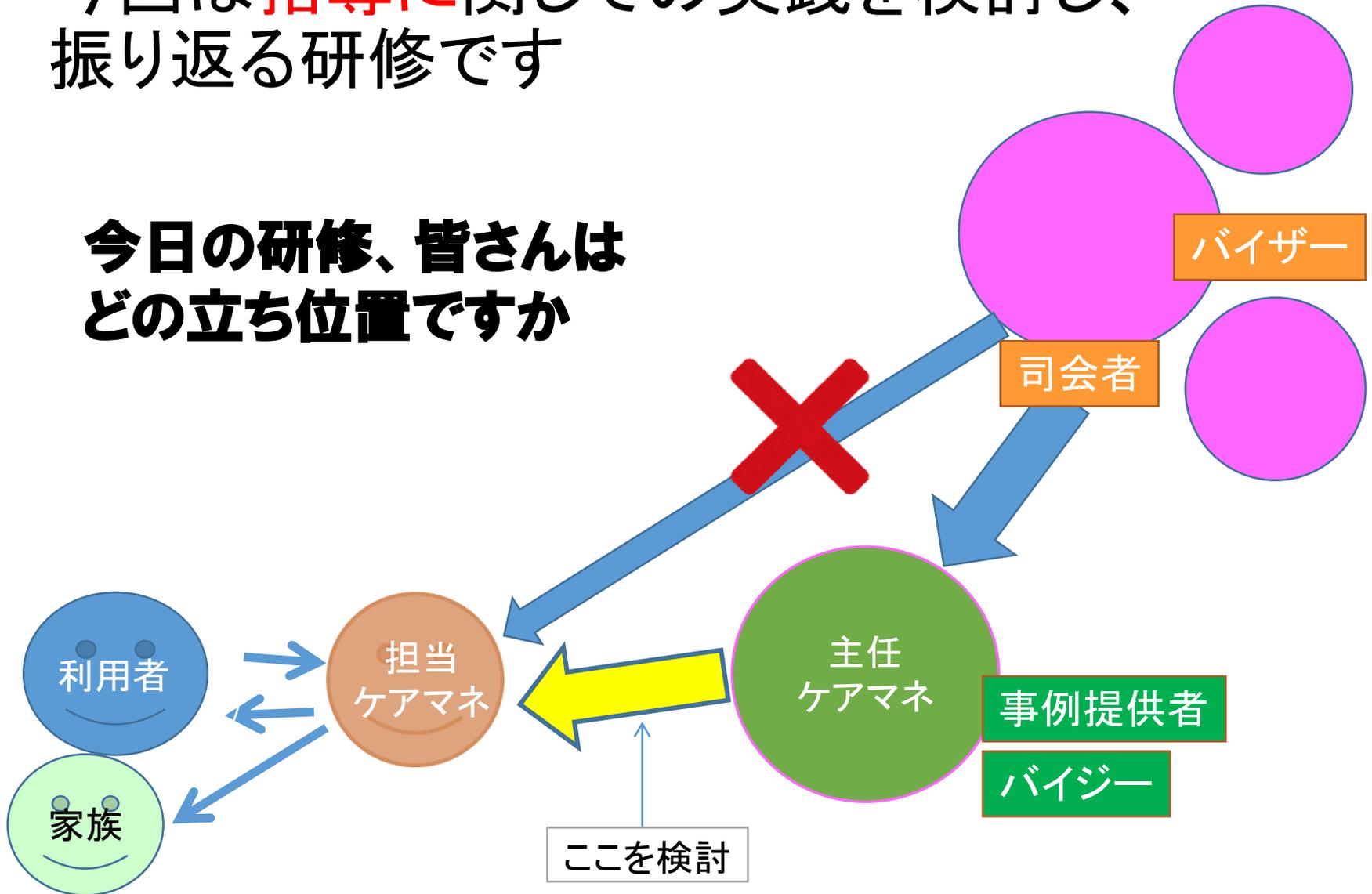


病気が家族に及ぼす影響



今回は**指導**に関する実践を検討し、
振り返る研修です

今日の研修、皆さんは
どの立ち位置ですか



家族への支援における指導上の留意点

ケアマネジメントプロセス	主任ケアマネが担当ケアマネに指導する際の確認事項 教科書 P328-329
インタビュー	<ul style="list-style-type: none">・事例の相談者はだれなのか。・相談者と利用者の関係性について確認できているか。・主介護者とキーパーソンの把握はできているか。
アセスメント	<ul style="list-style-type: none">・利用者の人格が育まれた環境としての家族の文化・家族関係が社会や地域、家族内で調和されているか・家族の中で犠牲になっている人はいるか・家族に支援を要する状況がないか・地域の中における家族としてのアセスメントの視点・子育てや就労等、介護以外の負担を把握しているか・地域の風土・文化や社会資源のアセスメント・利用者・家族のストレングスの把握及び分析 <p>※家族システム・ライフサイクル・パワーバランスにも着目</p>

家族への支援における指導上の留意点

ケアマネジメントプロセス	主任ケアマネが担当ケアマネに指導する際の確認事項
ケアプラン原案の作成	<ul style="list-style-type: none">・家族に負担がかかる介護や時間帯への配慮がなされているか・家族の価値観や関係性への配慮がされているか。・家族情報の収集と分析からニーズを考え直すことができているか・家族の情緒的なかわりや役割遂行を阻害するプランになっていないか
サービス担当者会議	<ul style="list-style-type: none">・家族の役割の確認がなされているか・家族が役割に対して可能かどうか確認したか・家族が仕事をされている時などの連絡体制の確認・同居されている人以外の支援がどのくらい可能か

家族への支援における指導上の留意点

ケアマネジメントプロセス	主任ケアマネが担当ケアマネに指導する際の確認事項 教科書 P330
サービス提供時、介入時	<ul style="list-style-type: none">・多職種からみた家族像、家族アセスメントとニーズを確認し、支援方針の統一をはかっているか・利用者の自立支援という目標に向かって家族と多職種が協同できているか・多職種が専門職として家族を尊重し、家族の意思決定を支えることができているか <p>ポイント</p> <ol style="list-style-type: none">①家族をねぎらう、家族の不安や悩みを聞き解決する態度②家族のエンパワメント③家族のレジリエンス④対象となる家族へのアプローチ⑤パートナーシップと交渉⑥家族と利用者の情緒的な結びつきを支える⑦必要な資源につなぐ <ul style="list-style-type: none">・家族にわかりやすい言葉で説明できているか

家族への支援における指導上の留意点

ケアマネジメントプロセス	主任ケアマネが担当ケアマネに指導する際の確認事項 教科書 P331・332
モニタリング 及び評価	<ul style="list-style-type: none">・家族の負担感、介護への意欲の度合い・家族の健康・精神、社会とのつながりの状態・サービス利用による家族の生活の状況、達成感や負担感・サービス利用に伴う家族の相互作用の変化・介護負担や不安が軽減されているか
終結	<ul style="list-style-type: none">・悲観の程度と立ち直りの見込みの確認(グリーンケア)・引き続き支援が必要な家族に対しては、関係機関につないだか・自立したのち、予防的な観点での生活の提案をしたか・施設入所の後、家族の介護への振り返りができているか